

麻疹（はしか）患者の発生について

令和8年4月15日（水）、鈴鹿保健所に鈴鹿市内の医療機関から届出があり、検査の結果、麻疹陽性と判明しました。

本公表は、麻疹患者発生について、広く情報提供を行うものです。

報道機関各位におかれましては、個人情報保護の観点から本人等が特定されないことがないよう、格段のご配慮をお願いします。

【患者の概要】

性 別：男性
年 代：20歳代
居 住 地：鈴鹿市
職 業：会社員
発 病 日：令和8年4月3日（金）
症 状：発熱、下痢、鼻汁、寒気、発疹
予防接種歴：2回
渡 航 歴：あり
経 過：
4月3日 インドから帰国
4月6日 鈴鹿市内の医療機関Aを受診
4月9日 鈴鹿市内の医療機関Aを受診
4月15日 鈴鹿市内の医療機関Aを受診
医療機関Aから鈴鹿保健所へ発生届と検査依頼あり
三重県保健環境研究所の遺伝子検査の結果、陽性
現在、患者に症状はありません。

【感染性のある期間に患者が利用、不特定多数の方と接触した可能性のある日時及び施設等】
現在調査中

【県民の皆様へ】

麻疹（はしか）を疑うような症状（高熱・発疹・咳・鼻水・目の充血等）が現れた場合は、必ず事前に医療機関に連絡し、麻疹（はしか）の疑いがある事を伝えてください。受診の際は公共交通機関の利用を控えて医療機関の指示に従って受診をしてください。

麻疹（はしか）は感染力が強く、空気感染するため、手洗い、マスクのみでは予防できません。予防には、ワクチン接種が最も効果的です。そのため、以下のことを確認してください。

〈確認事項〉

- ① 2回の麻疹ワクチンの予防接種を受けている。
 - ② 過去に麻疹にかかったことがある。
 - ③ 既に発症予防に十分な麻疹抗体価を保有している。
- ※①から③のいずれにも当てはまらない方は、かかりつけ医療機関に相談のうえ、麻疹ワクチンの接種を検討してください。

また、定期接種対象者でまだ受けてない方は、早めの接種をお勧めします。

<定期接種対象者>

第1期：生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
第2期：5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者

【参考】麻疹発生状況：届出数（四日市市保健所分を含む）

年	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
三重県	6	22	3	55	0	0	0	0	0	2	1 ^{*1}
全国	165	186	279	744	10	6	6	28	45	265	236 ^{*2}

※1：2026年4月15日（本件含む）現在 ※2：2026年4月5日時点

【各種感染症に関する情報】

三重県感染症情報センター（三重県保健環境研究所内）のホームページで提供しています。
<https://www.kenkou.pref.mie.jp>